



# 小栗キャップの News Letter

2014年4月1日(火)

税理士法人オグリ 代表社員 小栗 悟

〒500-8847 岐阜県岐阜市金宝町 1-3 岐阜第一生命ビル 4F

TEL : 058-264-8858 FAX : 058-264-8708

Email: [info@otc-oguri.com](mailto:info@otc-oguri.com) <http://www.otc-oguri.com>

## 管理のサイクルと目標管理

どのような業種であっても、固有技術は、事業分野・職種によって多様ですが、管理技術は職種横断的に共通の考え方、方法があり、中でも経営管理に役立つ基本的な管理技術は「管理のサイクル (Plan—Do—See)」で、経営者・管理者にとっては欠かせないものです。

### 目標管理の基本は Plan—Do—See

業績管理システムとして、日本の企業に広く普及している目標管理制度において、その進め方の基本は管理のサイクルとなっています。

すなわち、目標管理制度に基づく業務遂行は、基本的な管理技術・「管理のサイクル (Plan—Do—See)」の実践にほかならないのです。したがって、経営者・管理者が中心となって、このサイクルを的確に回せば業績管理・目標管理制度の運用がうまく行き、業績向上が図れることとなります。

### 経営者・管理者の役割

しかしながら、このサイクルでは様々な障害が出現し、知恵と努力で乗り越えて行かなくてはなりません。そのためにこそ、経営者・管理者の管理のサイクルに沿ったマネジメントが重要になります。

#### 【目標管理における経営者・管理者の役割】

目標管理制度のステップ＝管理のサイクル	管理のサイクルに従った経営者・管理者の役割
目標の設定 (PLAN : 計画)	経営貢献度の高い目標、及び達成への道筋、手段、役割分担、スケジュールの明確化と合意形成
目標達成プロセスでの業務遂行 (DO : 実行)	遂行プロセスで生じる多様な障害の発見と除去を図るメンバーの参加、協働
目標達成度・成果の評価と、次の目標設定への反映 (SEE : 評価と処置)	<ul style="list-style-type: none"> <li>公正で納得性が高い評価、処遇、</li> <li>成果の標準化等、経営資源化、</li> <li>次の目標設定、能力開発計画</li> </ul>

### 経営者の留意点

様々な障害を乗り越えるために、経営者が中心となり、自社の事例に即した管理者層のマネジメント研究の場を設けるのが、管理者に対する適切な支援施策、即マネジメント能力開発の上策と言えます。



実例で管理者のマネジメント研究を！